



# 広安里 第1号

発行 釜山日本人学校  
釜山広域市水営区民樂路19番道11  
TEL 051-753-4166  
FAX 051-756-4851  
<http://user.chollian.net/~pusjpnsc>

新入生の皆さんおめでとうございます

釜山日本人学校長 西出 昇

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。4月14日には松井貞夫総領事様をはじめ、多数のご来賓ご臨席のもと第40回入学式を挙げていただきましたことに厚く御礼申し上げます。

今年度は、児童生徒数35名、派遣教員8名、講師6名、職員2名、ボランティア講師1名の教職員でスタートをきることになりました。宜しくお願いします。

入学式の式辞では、教育課程について少しふれました。

英語と算数、国語などでかなり変わりました。基本的には、文科省の平成20年度の学習指導要領を基準に編成し、文科省の今後の方向を一部先取りしたものになりました。子供たちがより学力を向上してくれるよう、創意工夫を加味しながら作り上げていきたいと思っております。

施設面では、安全性を重視した工事を取り入れていただきました。

滑り台の天板の腐食がかなり進んでいましたので、春休み中に取り替えていただきました。また、ブランコも新調していただきました。そして、ブランコ前に柵を設け、ボール遊びをしている子供がボールを追ってブランコの前に来ないようにしていただきました。

大気汚染（PM問題）のため子どもが外で遊べない日もありますが、そのような日は、体育などは専ら講堂を使います。しかし、講堂は夏場は35度をこえます。日によっては、37度になっていることもありました。音楽の授業をする場所でもありますので、せめて30度くらいまで下げる方法はないものかと運営委員会の皆さんで検討をいただいております。

施設全体では上言のように補修を加える時期に来ていますが、今年度は、本校創立40周年にあたります。過去の周年事業を紐解くと、5周年、10周年、20周年、30周年、35周年と記念事業が行われています。それぞれ立派な記念誌（35周年は除く）も残っており、当時の皆さんの心意気が溢れでています。それを読むにつれて、釜山日本人学校は、その松明を消すまいと熱意と情熱を糧に連綿とバトンが引き継がれてきたのだと思えました。10周年事業では、学校教育目標を刻んだ石碑がグラウンドに建てられました。玄関を入ると、グラウンドを挟んで正面に「明るく 正しく たくましく」と刻まれた文字が目に入ります。学校の沿革史に説明を見つけることはできていませんが、子供にとって勉強はもちろんのことですが、それよりも大切なことがあることに気づいてほしいというメッセージなのかと推測しました。40周年に際して、本校の創立時の原点の精神を振り返る意味も含め、今年度の教育目標を「明るく 正しく たくましく」に戻しました。

不易流行のバランスを重視し、学校運営委員会の下、学校運営に尽力したいと思います。よろしく申し上げます。

## 学級の窓

## 小学部 5・6年生

## 小学部5・6年生 学級目標

スマイル・チャレンジ  
リターンシップ

## 小学部5・6年生の目指す生徒像

- 自ら課題を見出し、習得した知識・技能を課題解決に活用する子ども
- 高学年としての意識を持ち、他者の気持ちを考え、思いやりを持った言葉かけや行動ができる子ども
- 自分に合った目標を設定し、粘り強くものごとに取り組み、努力を継続できる子ども

学級では、こんな取り組みをしています。

友達の良い所発見 …毎日の帰りの会の中で、友達の良さを見つけ、発表し合っています。

個人目標の設定 …月の初めに目標を決め、月末には振り返りをし、次の月の目標につなげています。

## 小学5年生・6年生になってがんばりたいこと

5年生になってがんばりたいことは、忘れ物をなすくことです。今まで忘れ物をたくさんして何回も注意されました。高学年になったので、今年はぜったいに直そうと思います。

6年生になってがんばりたいことは、なわとびの交差二重とびを10回以上できるようになることです。そして、小学部の最高学年なので、いろいろなことにちょう戦していきたいと思っています。

5年生になってがんばりたいことは、読書をたくさんすることです。なぜなら、昨年の図書委員会が行っていた読書量調査で、一回も放送でよばれたことがなかったからです。読書をするのはとても大切だと思うので、時間を見つけて本を読みたいです。

私は、6年生として、みんなをうまくまとめていきたいです。昨年の宿泊学習では、みんなをうまくまとめられず、ちゅうとはんばで終わってしまったことがありました。だから、うまくまとめられるように、てきぱきと動き、大きな声で指示を出していきたいです。

5年生になってがんばりたいことは、理科の勉強です。なぜなら、理科がとても苦手だからです。だから、一日30分は理科の自主学習をしたいと思っています。

私は、6年生として、みんなを上手にまとめていきたいです。6年生は最高学年なので、みんなのリーダーになることがとても多くなると思います。みんなにやさしくし、自分も切りかえをきちんとできるようにしたいです。

私は、6年生として、リーダーの仕事を積極的に行いたいです。小学部の最高学年なので、リーダーなどの仕事が増えると思いますが、リーダーになったときうまくまとめられるように、みんなの先頭に立ってがんばりたいと思います。

## 教職員のコーナー

## 初めまして!

## 伊藤健太郎

石川県金沢市で生まれ育ち、大学進学を機に京都府で10年。教員として愛知県に採用されて10年。そして、今年、韓国は釜山日本人学校に赴任してきました。不思議なものですね。日本では絶対に出会えないであろう児童生徒や保護者、日本人会の方々、同僚、釜山の人々。多くの方との出会いに心から感謝です。すでに赴任して3週間。大好きでたまらない日本人学校と児童生徒の成長のために、自分らしく一生懸命がんばります。応援よろしくお願ひします。

## 岡崎 純子

私は岡山県笠岡市からシニア派遣教員として赴任しました。岡山県で36年間教員生活を送りました。この度、経験を積んでぜひ海外で生きる子供達を教えたいという長年の念願が叶い嬉しく思っています。

先日の始業式で、大きな声で一生懸命校歌を歌う児童・生徒の姿に思わず目頭が熱くなりました。この出会い、縁を大切にし、釜山日本人学校の児童・生徒のために精一杯尽力したいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 神吉 貴博

私の出身は、神奈川県平塚市です。神奈川県の中央に位置し、釜山と同じく海に面しており、年間を通して新鮮な地魚や旬の海の幸を楽しむことができます。釜山での生活が始まって3週間が経ちましたが、山や海などの豊かな大自然、人間味あふれた地元の方々、発展しながらも伝統を重んじる街並みに、次第に魅かれつつあります。

釜山日本人学校に着任し、子どもたちに出会えることを楽しみに参りました。出会いの初日、子どもたちの元気なあいさつと歌声、礼儀正しい態度、自ら率先して動く行動力に感動しました。このような素敵な学校で教育活動ができることを、大変嬉しく思います。子どもたちと共に多くの事を学び、たくさん成長したいと強く思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 渡部 紘子

私は秋田県の東の玄関口、仙北市の出身です。日本一深い湖田沢湖、岩手県との県境にまたがる駒ヶ岳、みちのくの小京都、武家屋敷や桜で知られる角館と見どころたくさん町の町です。

釜山への赴任が決まったとき、山育ちの私は海が近い街での生活が始まることにわくわくしました。そして出会った釜山日本人学校の子供たち。小規模校の良さを生かして、全校の子供たちがとても仲が良くまとまりのある姿が輝いていました。明るく素直で何事にも一生懸命な子供たちのために、私も精一杯がんばりたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。